



あの名作をもう一度!

本の読後感は年代によって変わります。それは読み手がいろいろな経験を経て成長しているから。学生時代に教科書で読んだ夏目漱石や芥川龍之介の作品も今聞いてみると「こんな話だったんだ!」と目から鱗が落ちるかも。

「ドラマチック・リーディング」は、ただ朗々と作品を読むのではなく、作者の描く内容に即した音声表現で二次元の活字を三次元の世界へと立体的に立ち上げていきます。

6回目の今回は芥川賞・直木賞の創設者「菊池寛」。お楽しみに。

中山律子の  
ドラマチック・  
リーディング  
で聞く名作の数々

第6弾 菊池寛

5月28日(月)  
14:00~15:00

場所 長谷川書店ネスパ店 6Fギャラリー  
(神奈川県茅ヶ崎市元町1-1)

定員 大人25名

参加費 1,000円 ※文庫代「藤十郎の恋」を含む

お申し込み・お問い合わせ

長谷川  
書店



0467(88)0008



<http://books-hasegawa.co.jp>



講師  
中山律子

県立高校で長年国語教育に携わる。東京・下北沢の放送表現センターでドラマチック・リーディングを学ぶ。「ゲーテの詩朗読コンクール」優勝。教育委員会や図書館主催のイベント等で講師を務めている。ニッポン放送主催「RO-DOKU御伽草子」等多数出演。放送表現教育センター講師。

申込書



フリガナ  
お名前

ご住所

お電話